

ゆめだより

第12号



**口腔体操やリハビリに
大活躍！！**

機能訓練指導員として4月に入職しました江藤亮太です。

職種は言語聴覚士で【ことば】【声や発音】【聞こえ】【飲み込み】に障害がある方のリハビリや専門的な支援を行っています。

飲み込みに障害のある方のトロミの有無、食事形態の検討や食事介助、誤嚥予防のための歯磨きや義歯の洗浄など口腔ケアも担当しています。

また、高次脳機能障害や失語症など脳の損傷による疾患に対するリハビリも行います。

ご飯の時によくむせる、口の中に食べ物が残ってしまう、食事量が減ってきた、食事の後に痰がからむ、話している言葉が聞き取りにくい、声が小さくなった、ろれつが回りにくい・・・など利用者の困っていることや負担になっていることのお手伝いをしていきたいと思えます。

<ゆめの里和田デイサービスセンター>

平成30年9月発行

発行所 社会福祉法人松本ハイランド

〒390-1242 松本市大字和田 2240-33

Tel 40-3377 Fax 40-3370

<http://yumenosato.info>

各施設で夏祭り

松風祭 7 / 7

地域に開かれた夏まつりとしては9回目となり、例年より早い時期の開催となりました。

本年度はイベントや屋台をすべて建物内で行い、七夕ということもあり、願い事を短冊に書いていただき飾りました。ソフトクリーム、綿あめやポップコーンのコーナーは遊びに来た子供達に大人気で、長い列を作っていました。

イベントでは「彌磨（やま）太鼓」に来ていただき、オープニングからにぎやかな太鼓の音が建物内に響きわたり、盛り上がりました。

おまつりの雰囲気、屋台のふるまい、特に遊びに来た小さなお子さま等の姿を見て笑顔になる入居者の顔を見た時には、良いおまつりになったなと感じました。



朝日ゆめまつり 7 / 15

今年のイベントには、朝日村の歌手、白木まち子さん、まみさん親子を招き、歌謡ショーを行いました。会場には澄んだ歌声が響きました。地元歌手という事もあり、入居者も知っている方が多く、トークを交えながらもとても和やかなショーとなりました。

また、昨年引き続き今年も食育をテーマにした、ぐりとぐらの巨大カステラ作りをしました。朝早くから、地域の子供達24人が生地を作ってくれました。焼き上がったカステラは大成功！入居者や地域の方からも「美味しい」との声が聞かれとても好評でした。

他にも宅老所の利用者の作品、障害者施設の方によるパンの販売、波田産のスイカの振る舞い、屋台もあり大変賑わいました。



和田ゆめまつり7/22

「地域交流事業 第16回ゆめまつり」を開催しました。
 約200名の来場者があり、大盛況でした。イベントでは、いなほの会による「銭太鼓」、童謡を歌う会・ひばりの会によるコーラス、「アルパの会」の皆さんによるアルパ演奏と続き、素敵な音色が響きました。ゆめまつり実行委員会をはじめ、開催にご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



お祭りの始めに行った、和田地区町会長の
 皆さまによる餅つき！
 暑い中、ありがとうございました！



キレの良いリズムで皆さん息もピッタリ！
 「365歩のマーチ」をゆめの里の職員、利用
 者とコラボさせていただきました！



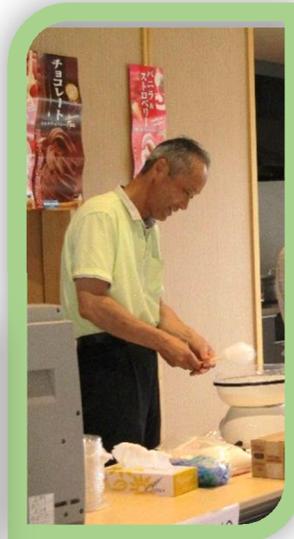
澄んだ歌声で会場を魅了しました



高網中学校、松本短期大
 学の学生さんがボランティア
 に来てくれました！



今回、職員による【手作り綿あめ】をしました。綿あめの実演付でしたので、注文された方は、出来上がりに興味が津々！？でした。
 曇り空の1日でしたが、とても楽しいひと時を過ごせました。



ゆめの里今井第2回夏まつりを開催しました。
 入居者とそのご家族等や地域の方々には足を運んで頂き、今年も楽しい夏まつりが開催できました。

今井ゆめまつり7/28



特別養護老人ホームゆめの里今井

たくさんのジャガイモ！

8月17日 JA今井支所のお誘いを受け、今井のふれあい農園で『ジャガイモ掘り体験』をしました。掘ったジャガイモは、ゆめの里今井の入居者の皆さんへということで、たくさん頂きました！

頂いたジャガイモで「給食委託している日清医療食品さんに何の調理をしてもらおうかね？」と楽しみに待っているところです。



ゆめの里朝日宅老所

気持ちを一つに長のり巻

昨年結成されたJA夢あわせの会朝日支部の皆さんに8月31日に来ていただきました。利用者が引いたかんぴょうの煮たものや朝日で取れたキュウリなど、具がたくさん入った長のり巻きを、利用者のみなさんと一緒に気持ちの一つに大きな掛け声で一気に巻き上げました。お寿司は皆さん大好きなので昼食時とてもおいしそうに食べていました。今年度あと2回計画しています。



ゆめの里今井
福祉相談センター

定期的に訪問しています

私達ケアマネージャーは、介護が必要な方の状態に合わせ、介護サービスの計画を立案しています。その後は定期的に利用者の様子を確認するために訪問をしています。



4年前やっと出歩いている状態でした。利用者が、今は果樹の作業が行えるまでに回復されました。

「専門家にアドバイスをしてもらってここまで元気になった。仕事や飲み会に出ているいろんな人と交流を図りたい。(M様)」こういった姿は、私達の励みにもなっています。

個々の人生を謳歌して頂けるよう、職員一同が関わる全ての方への支援ができるよう努めていきます。



ゆめの里ヘルパーステーション

腰痛・肩こり予防体操

松本市健康福祉課理学療法士の方を講師に迎え、腰痛予防体操の研修を実施し、毎日できる簡単なストレッチを教えてくださいました。テニスボールを使った足のストレッチでは、なかなかボールを上手くあやつれず足から飛び出て、あつちにコロナ、こつちにコロナと・・・思わずみんなで大笑い。

それぞれが自分のできる範囲で無理なく毎日少しでも行い、いつまでも元気に利用者に負けないヘルパーを目指していきたいです。



ゆめの里新村宅幼老所

長さは・・・???



J A新村支所の方やボランティアさんが来所され、長のり巻き作りを行いました。利用者、支所の方、ボランティアさん、職員、総勢20名分のりの巻き作りに大賑わい。

玉子にきゅうり、お手製のかんぴように桜でんぶと具沢山でしたが、「せーのー」の掛け声で息を合わせ、上手に巻くことが出来ました。

松風園

「納涼祭」

7月24日（火）納涼祭として、流しそうめんを行いました。入居者の好みや食事形態に合わせてとろろや水ようかんも用意し、好きなものを選んでいただきました。歩行できる方、車椅子の方、背の高い方や低い方がいるので、スムーズに流しそうめんが行えるよう事前にグループ分けをして、順番に行いました。松風園では、多様な入居者に満足していただけるよう工夫して行事を行っています。

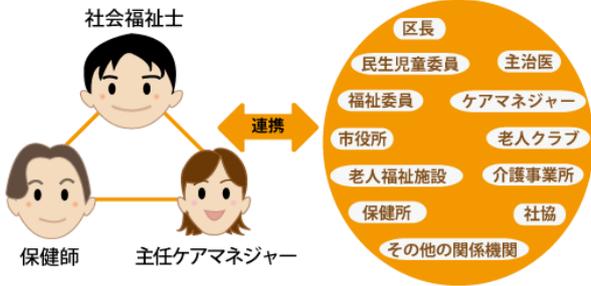


松本市河西部西 地域包括支援センター

包括には高齢者の皆さんやその家族などから様々な相談がよせられます。相談には介護相談以外にも生活の中で困っていることや、心配なことなど多岐にわたり、様々な相談ごとを解決するにあたり、包括の職員のみでは対応できないことが多くあります。そのため、ケアマネ、医療機関、弁護士、まいさぼ松本（※）、地域づくりセンターなどの専門職、民生委員、町会長といった地域の方たちとも連携して対応しています。地域の特性を活かし、様々な資源を組み合わせながら対応することが、問題解決への近道になると思います。

今後も様々な相談事に対し、地域にあるフォーマル、インフォーマルの社会資源を活用して取り組んでいきたいと思っています。

※まいさぼ松本・松本市生活就労支援センターの通称



ゆめの里和田福祉相談センター



支援させて頂いている関係で松本青年会議所のまちづくり実践委員会の公開委員会に参加しました。

「松本で愛された店の復活と若者の夢の実現支援が今回の企画の2本柱。夢を諦めたり、夢を求めて都会に行ったりする若者が増える中、夢をかなえる実績を伝えたい」「松本のソウルフードとも言われ、多くの人に愛されたスパゲッティのヤマナミ復活プロジェクトを行い、都会に行かなくても、地元で目標に向かうことができるという提案をしていきたい」との会長さんからお話がありました。

自分たちも「地域と高齢者、若者をつなぐ架け橋として何が出来るかな」と少し甘めの自家製ミートソースを堪能しながら思いました。

ちなみに8月16〜27日に松本市中央1の花時計公園で開かれた「松本サマーフェスト」に出展されました。

ゆめの里和田訪問看護ステーション

出張デイサービスにて健康相談

訪問看護では和田地区の公民館で、地域住民とデイサービスが主体となっていく「出張デイサービス」に参加しています。私たちは、血圧を測ったり、体調をお聞きし、身体の相談をお受けしています。

歌をうたいながら体操したり、算数や図工などで頭の体操をしたり、手作りのお昼を頂き楽しみました。

これからも、地域の方との交流を深めていきたいと思っています。



特別養護老人ホームゆめの里和田

児童館の子供たちと交流会！

8月に、『ゆめステージ』で児童館の子供たちとの交流会を行いました。
「おはなしの会」のグループからはお話を3つ、「なかよし合唱団」のグループで5曲の合唱を発表してくれました。一生懸命発表してくれる様子を見て、入居者の皆さんも「かわいいね」とニコニコ。自然と、歌を口ずさんだり手拍子をする姿が見られました。
参加者みんなで「ふるさと」を歌ったり、子供たちと握手をさせてもらい、児童館の皆さんから元気を沢山もらったひと時でした。



グループホーム

ゆめの里 入山辺

朗読ボランティアで交流



8月23日（木）朗読ボランティアをお招きしました。

みなみ・ひがし両棟の利用者がみなみ棟のホールに集まり、ボランティアさんと一緒に歌や紙芝居を楽しみました。

外部との交流、両棟の交流はとても良い雰囲気です。笑ったり、会話も多い時間を過ごす事が出来ました。

今後、月1回の開催を予定しているので、利用者を楽しんでもらえたらと思います。



特別養護老人ホームゆめの里朝日

朝日村開村130年！お夏まつりに参加

毎年、入居者、職員、職員の家族でお夏まつりに参加しています。

きつねにまつわるお祭りという事で、皆できつねのお化粧をして、グラウンドで円になり、皆で「朝日小唄」と「お夏踊り」を音楽に合わせて踊りました。最後に、たくさんの花火が打ち上げられ、夜空を彩りました。大きな花火ではないものの近距離で見られるので、とても迫力があります。村民の方との交流の場にもなっています。



- 当法人では、平成29年度を第4次中期計画の第2年度として、発足以来取り組んできた「地域」との関係性強化を重点に位置づけ、さらに福祉人材の確保・育成・定着にむけた人事関係諸規程の見直し、内在するリスクに対応するための内部監査体制の整備、リスク管理室の設置等、地域の信頼と期待に応えるべく次のとおり事業を進めてまいりました。
- 一、経営組織のガバナンス強化として、評議員会を議決機関として位置付け、役員・理事会・評議員会の権限・責任を明確化しました。
 - 二、事業運営の透明性の向上のため、財務諸表等を財務諸表等電子開示システムにより所轄庁へ届出し、長野県・厚生労働省へ提出するとともに、公開用データとして開示しました。
 - 三、法人運営の健全性の強化策として、新たに監事による期中監査に取り組みました。そして、リスク管理室を設置し、監事監査の補助および事故・苦情等の分析および再発防止に向けた取り組みによる品質向上対策を進めました。
 - 四、地域における公益的な取り組みについては、各施設、事業所における実践事例をまとめ、地域とのつながりの「見える化」に取り組みました。
 - 五、サービスの質の向上については、各施設のサービス向上委員会の活動を中心にサービスマニュアルの作成整備を進めるとともに、各職場で作成した行動目標の取り組み確認を行いました。
 - 六、福祉分野については非常に厳しい人材不足の状況ですが、質の高い介護サービスを安定的に供給するため、職員一人ひとりが当法人の経営理念を十分に理解し、各自の働く意欲と能力を高め、働き続けることができる職場環境を創るための人事関係制度の検討・再整備を行いました。
 - 七、ジェイエー長野会うつくしの里の事業移管については、JA長野中央会と連携し、基本データの収集やうつくしの里へ職員を派遣するなど交流を進めました。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1) サービス活動増減差額	2,341
① サービス活動収益	1,347,750
② サービス活動費用	1,345,409
・減価償却費	108,860
・国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 29,710
・その他サービス活動費用	1,266,259
(2) サービス活動外増減差額	1,018
① サービス活動外収益	2,153
② サービス活動外費用	1,135
(3) 特別増減差額	45,834
① 特別収益	45,834
② 特別費用	0
税引前当期活動増減差額	49,194
法人税、住民税、事業税	23
当期活動増減差額	49,171
前期繰越活動増減差額	353,817
当期末繰越活動増減差額	402,987
次期繰越活動増減差額	402,987

(※) 端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1) 資産の部	2,131,266
① 流動資産	537,515
② 固定資産	1,593,751
(2) 負債の部	421,273
① 流動負債	245,953
② 固定負債	175,320
(3) 純資産の部	1,709,993
① 基本金	645,190
② 国庫補助金等特別積立金	498,815
③ その他の積立金	163,000
④ 次期繰越活動増減差額	402,987

(※) 端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1) 事業活動による資金収支	106,651
① 事業活動収入	1,349,903
・介護保険事業収入	1,328,864
・障害福祉サービス等事業収入	379
・医療事業収入	16,329
・太陽光発電事業収入	1,817
・その他の収入	2,514
② 事業活動支出	1,243,252
・人件費支出	884,764
・事業費支出	184,705
・事務費支出	171,509
・利用者負担軽減額	1,116
・その他の支出	1,158
(2) 施設整備等資金収支	▲ 152,522
① 施設整備等収入	46,500
・施設整備等寄附金収入	40,000
・設備資金借入金収入	6,500
② 施設整備等支出	199,022
・設備資金借入金元金償還支出	175,780
・固定資産取得支出	23,242
当期資金収支差額合計	▲ 45,871
前期末支払資金残高	468,563
当期末支払資金残高	422,692

(※) 端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

《編集後記》

異常に暑かった夏が終わり、秋の味覚がおいしい時期になりました。
台風の影響もなく、晴れ渡ったのどかな秋日和が恋しくなります。